

8G FC速度でのFC-PI-4によるNexus 5500コンプライアンスの設定

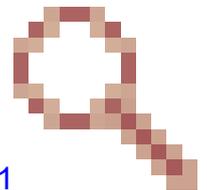
内容

はじめに

このドキュメントでは、8G FC速度でFC-PI-4のコンプライアンスを満たすようにNexus 5500スイッチを設定する方法について説明します。

症状

Nexus 5500は、8G FC速度でFC-PI-4に準拠していません(Cisco Bug ID [CSCtx52991](#))。



原因/問題の説明

The FC fill-word is speed dependent. For 1GFC, 2GFC, and 4GFC the fill word is IDLE. For 8GFC the fill-

5.8 Frame scrambling and emission lowering protocol

8GFC shall use the frame scrambling as stated in FC-FS-2 AM1 (reference [5]) and emission lowering prot

HP requests for change to comply with Standard.

More info about fill words:

[Fill word: what they are and what interop issues there are at 8Gb](#)

条件/環境

この問題は、Nexus 55xxスイッチでのみ発生し、Nexus 50x0スイッチでは発生しません。

解決方法

これは、55xxスイッチのハードウェア制限です。これは、(リンク上でARBffを使用することにより) ELPが厳密に適用されるためです。N5KとUCSについてそれぞれ、この問題をトラッキングしているバグは次のとおりです。

1/23/2013: - dakester

5000/UCS FIはARBFFとアイドルをサポート

<http://bug/CSCtx52991>:7.0(0)N1(1)、6.0(2)N2(1)、および5.2(1)N1(5)で修正されています。

と

<http://bug/CSCud93958> 2.2(1b)および2.1(2a)で修正

新しい設定コマンドは、N5K(config-if)# switchport fill-pattern arbff speed 8000です

設定された8Gフィルワードを表示するには、次の手順を実行します。

```
N5K# show port internal info interface fc1/13 | 私は記入します  
admin port fill-pattern 8g(ARBFF)
```

実際の塗りつぶし8Gワードを表示するには、次の手順に従います。

```
5548-TOP# show hardware internal fc-mac 1 port 32 port-info | iファイル  
8gスピードのフィルワード : 0x0
```

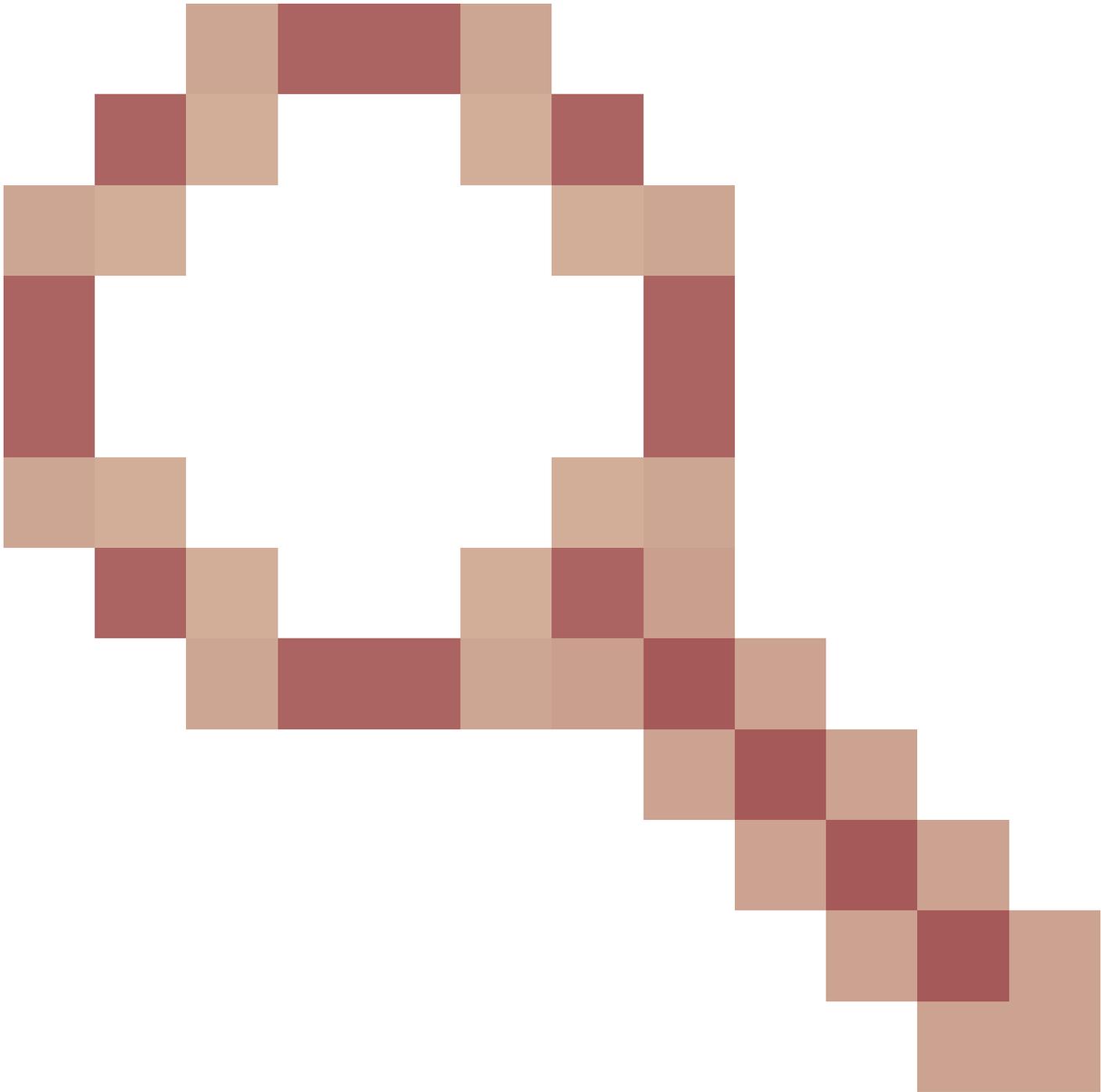
(上記のインターフェイスはアップ状態ではありませんでした)

16進数の塗り潰しパターン

ARB 94FFFF

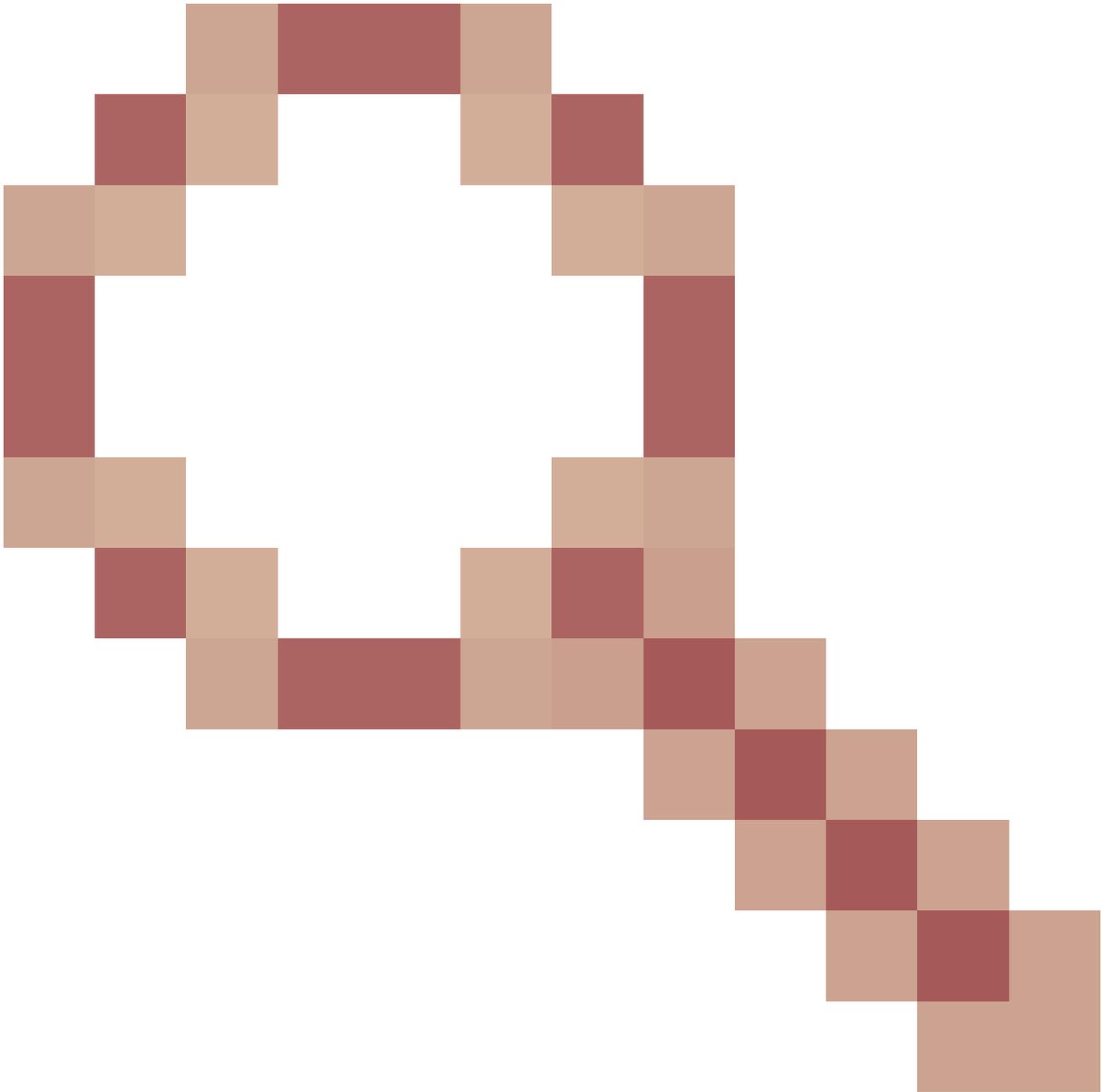
アイドル95B5B5

Cisco Bug ID [CSCut87856](http://bug/CSCut87856):



Nexus 5000 : 新製品のデフォルトの8G fill-patternをARBFFに変更する必要がある

Cisco Bug ID [CSCut88036](#):



Nexus 6000 : 新製品のデフォルトの8G fill-patternをARBFFに変更する必要がある

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。